

happy

→ go —

→ lucky

【ハッピー・ゴー・ラッキー】

形 〈人の行動が〉のんきな、気楽な。

名 10代におくるブックガイド。

どこか

遠くへ

はぴ 56 号

2022年4月発行

【編集】はぴ編集委員会

【発行】さいたま市立中央図書館
浦和区東高砂町11-1

TEL 048-871-2100

FAX 048-884-5500

<https://www.lib.city.saitama.jp/>

読み取りは
コチラ



ビジュアルブックで どこか遠くへ



地味な本。大きくて、重くて、なかなか手に取らない本。でもページをめくるとそこにはまるでモザイク画のような鮮やかな色や、何かの紋章のような形が次々と現れます。

実はこれ、人工衛星からアップで地上を写した景色。こうして見ると世界ってとってもカラフルなんだと気づくはず。世界を真上から見下ろした、圧巻の写真集。

SATELLITE (サテライト)

佐藤 健寿／作 朝日新聞出版 2015年

かたく閉ざされた重厚なドアを開けくなったり、分厚いカーテンの向こう側をちょっとだけのぞき

見したいと思ったことがある人にはぴったりの本。

1962年に起った火災が今も消えずに、あと250年続く、燃えつづける町セントラリアなど、危険すぎてとても近寄れない場所へご案内します。

絶対に行けない世界の非公開区域 99

ダニエル・スミス／作 日経ナショナルジオグラフィック社 2014年



世界の建築物を飾るステンドグラスのかぎ
写真集。中世の絵画のような窓からポップアートのようなデザインまで、様々な情景に出会えます。中でも、青いガラスから差し込む光で満たされた教会は、海の底にいるような不思議な気持ちになれるので要チェック。色彩に溢れたたくさんの旅を楽しんでみて。

世界の美しいステンドグラス

パイインターナショナル 2017年

仲間を増やすため、遠くまで旅をしたがる草木の実。中には世界旅行をしている実も！ どうやって動いているんだろう!? 旅の方法はいろいろあります。ドンブラコと海流に乗ったり、トゲトゲ、ベタベタの実で動物の体にくっついたり……。草や木は自分で動けない分、知恵を働かせて、実に旅をさせてタネをまいています。理科の先生だからこその精密なイラストも見所です。



旅をしたがる草木の実の知恵

もりぐちみつる 盛口満／作 少年写真新聞社 2021年

国際宇宙ステーションに滞在した油井亀美也さんのレポート。物資が予定どおり配達されず生命が危険にさらされたこと、地球の大気圏が想像以上に薄くてはかなさを実感したことなど、様々な体験が語られています。たくさん写真を掲載していますが、宇宙での夜景撮影は実はとても大変なのだと……。宇宙へ旅した気分になれる一冊です。



宇宙(ほしざら)の飛行士

油井 亀美也 ほか／作 実務教育出版 2019年



生命とは何か、どこから来たのか。深海・南極・北極、果ては宇宙まで、辺境で暮らす生物の研究をしている著者とともにたどる生命誕生の秘密。人間から見たら生きることが厳しい、極限の場所でもやっていける生き物を追いかけて、時をさかのぼってみませんか。生物学者になる方法も教えます。

生命の始まりを探して 僕は生物学者になった

長沼毅／作 河出書房新社 2016年

読み物の本で どこか遠くへ

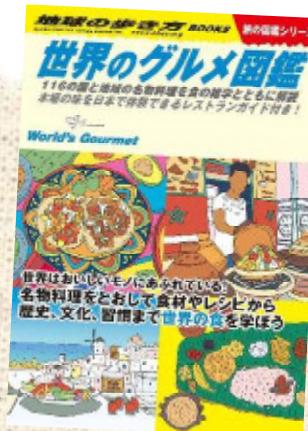
ほんのひととき

旅のプロフェッショナルが世界中を歩いて歩いて収集した食の大データブック『世界のグルメ図鑑』は写真を見ているだけでよだれが出て来るものから、全く味の想像できないものまで116カ国のご飯がずらり。

料理一品を追いかけたのは『世界まるごとギョーザの旅』。え、ギョーザといえば中国じゃないの？答えを探して本を開いてみて。

日本にもおいしいものはいっぱいあるよ。『地元菓子』を片手に、初めて食べるのになぜかなつかしい味を探しに行くのも楽しそう♪

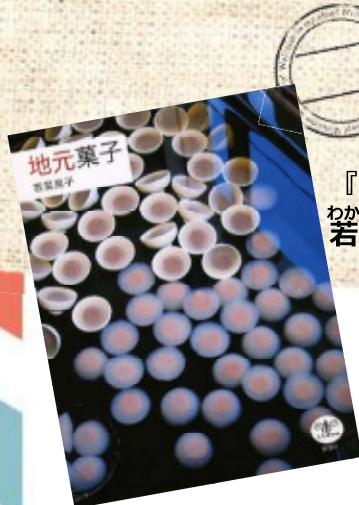
知らない場所で口にするものは
一体どんな味がするんだろう。



『世界のグルメ図鑑』
地球の歩き方編集室／編
地球の歩き方 2021年



『世界まるごとギョーザの旅』
久保えーじ／作 東海教育研究所 2017年



『地元菓子』
わかな あきこ／作 新潮社 2013年

合言葉は“お・い・し・い”



次回予告

57号は7月発行です。

このブックガイドは1,400部作成し、1部あたりの作成費用は5円(概算)です。
一部書影画像はBOOKデータASPから引用しています。